

# 平成31年度 冠スポーツ奨学金証書授与式を開催

4月5日、平成31年度鹿屋体育大学入学式終了後に、本財団は冠スポーツ奨学金証書授与式を行いました。

この奨学金は、企業、団体等の方々からご寄附をいただき、その名称を冠した奨学金として、優れた競技成績や国際交流の推進に資する個人や団体に給付しているものです。

式では、平成31年度の冠スポーツ奨学金給付者の企業19社の代表者から風呂井敬本財団理事長へ奨学金目録が授与された後、全日本又は国際試合などで活躍している将来有望な学生5名に対し風呂井理事長から冠スポーツ奨学金証書の授与が行われました。

多額のご寄附をいただきました企業等の皆様に心から感謝いたします。

## 冠スポーツ奨学金給付者

| 企業等名              | 代表者名              |
|-------------------|-------------------|
| 医療法人秋津会徳田脳神経外科病院  | 理事長 徳田 元 様        |
| おおうら皮ふ科           | 院長 寺 崎 祐太朗 様      |
| カイコー株式会社          | 代表取締役社長 宝 地 雅 浩 様 |
| 株式会社鹿児島銀行         | 取締役頭取 上 村 基 宏 様   |
| 株式会社かのや寿自動車学校     | 代表取締役 水 口 拓 己 様   |
| 株式会社きたやま          | 代表取締役社長 北 山 勉 様   |
| 旭信興産株式会社          | 代表取締役 大 石 博 資 様   |
| 小鹿酒造株式会社          | 代表取締役 日 高 裕 二 様   |
| 有限会社寿スポーツ         | 代表取締役 二 川 健 治 様   |
| サツマガス工業株式会社       | 代表取締役 宮 蘭 春 人 様   |
| 株式会社新生社印刷         | 代表取締役 岡 崎 洋 人 様   |
| 医療法人青仁会池田病院       | 理事長 池 田 徹 様       |
| 大海酒造株式会社          | 代表取締役 河 野 直 正 様   |
| 有限会社風呂井会計         | 代表取締役 風呂井 敬 様     |
| 株式会社松下ホテル大蔵       | 代表取締役 松 下 れい子 様   |
| 株式会社丸屋            | 代表取締役社長 家 迫 崇 史 様 |
| 株式会社三井            | 代表取締役 郷 原 忠 男 様   |
| 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団 | 会 長 水 野 明 人 様     |
| 株式会社ミズホ商会         | 代表取締役 田 中 丈 尋 様   |

## 冠スポーツ奨学金対象学生

|        |         |
|--------|---------|
| 漕艇部    | 四方 美 咲  |
| 自転車競技部 | 橋 本 優 弥 |
| 体操競技部  | 杉 野 正 亮 |
| 剣道部    | 妹 尾 舞 香 |
| 〃      | 村 田 桃 子 |



冠スポーツ奨学金証書授与の様子



奨学金証書授与



編集・発行／  
公益財団法人 鹿屋体育大学  
体育・スポーツ振興教育財団  
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地  
鹿屋体育大学内  
0994-46-4827 (直)  
編集兼発行人 風呂井 敬

## 平成三十一年度

## 鹿屋体育大学入学式告辞

学長 松下 雅 雄



本日ここに、鹿屋体育大学体育学部一九九名、体育学研究科二十七名、合計二六名の新生を迎え、平成三十一年度の入学式を挙行できますことは、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員ならびに在学生にとりまして、大きな喜びとするところであります。また、今日までご子弟を温かく見守り、ご支援を惜しまれなかつた保護者の皆様をはじめ、関係の皆様方に、心からお祝いを申し上げます。

さて、我が国では「スポーツを通じて幸福で、豊かな生活を営むことは全ての国民の権利である」ことを法律として謳っております。

我が国のスポーツは学校を中心として発展してきました。そして、本年三月には、大学スポーツを振興し、卓越性を有する人材を育成するため、大学横断的かつ競技横断的統括組織の「大学スポーツ協会(UNIVAS)」ユニバスの発足しました。

スポーツの健全な発展と推進のためには、科学的に裏付けられた理論と方法に従った指導が必要不可欠になります。鹿屋体育大学はスポーツに関する科学をさらに発展させる使命を持った大学であり、その研究成果を基に教育し、社会に貢献することを目的とした大学であります。

鹿屋体育大学体育学部の教育目標は、「スポーツ・健康・武道分野における研究成果に基づいた教育を通じて、国民のスポーツ、健康及び武道を適切に指導し得る専門的知識、実践力・実技力や指導力を有し、広く国際社会で活躍できる有為な人材の養成」です。

また、体育学研究科の教育目標は、「国民のニーズに応じた適切なスポーツ・身体運動の指導やマネジメント及びプログラム開発、トップアスリートに対する科学的なトレーニングの指導やメ

ニュー開発ができる能力を備えた高度職業人として、国内及び国際社会で活躍できる中核的な役割を担う人材の養成」です。

鹿屋体育大学が養成するスポーツ・健康・武道分野に関する専門職として、大きくは四つあります。一つ目は、指導者です。学校の体育教師や、スポーツクラブのインストラクター、トップアスリートを指導するスポーツコーチなどです。二つ目は、スポーツを科学する研究者です。具体的には、自然科学的手法を用いた領域、人文社会科学的手法を用いた領域、コーチングやトレーニングなどのスポーツ実践研

究領域を専門とする研究者です。三つ目は、国や地方のスポーツ行政の専門家です。そして、四つ目は、プロスポーツ選手やオリンピック選手などトップアスリートであります。

来年には夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。また、ここ鹿児島でも国民体育大会が開催されます。多くの国民が、県民が代表選手の活躍を期待しておられると思います。

しかし、スポーツ競技大会の成功は選手の活躍だけでなく、周囲の人々の支えによる部分も大きいと思います。

鹿屋体育大学に入学された皆さんは、スポーツを「する人」を目指すにせよ、「支える人」を目指すにせよ、これからの学生生活を教職員と一緒に過ごしていただき、研究していただき、これからの体育・スポーツの発展、社会に必要なリーダーとしての能力を備えていただきたいと思っております。

大学における学びは、ただ知識を習得するだけでなく、自分の考え方を作るところです。これからの社会においては、知識を手に入れるだけでなく、自分の考えを持つこと、人の意見をしっかりと聞くこと、そして、自分の考えを伝えることが必要になります。教師や友人との対話を大事にしてください。

本学は鹿児島県鹿屋市にありますが、全国各地からの仲間、海外からの留学生が集まっています。ぜひ、全国やグローバルに広がる友人を作ってくださいたいと思います。そして、ここ大隅の皆様方は学生諸君を温かく迎え、本学の教育研究をご支援してくださいませ。ぜひ、この大隅の地を第二の故郷と思い、がんばってください。

最後になりましたが、本日ここに、ご来賓の皆様ならびに保護者の皆様方にご列席を賜りましたことに厚く御礼申し上げますとともに、新生の皆さんへの期待と激励を述べて、告辞いたします。



スポーツを愛する  
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、  
スポーツの振興・普及を目指し、  
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人  
ミズノスポーツ振興財団







生命科学研究系 講師 村田 宗紀



4月1日付で新潟医療福祉大学より着任致しました田巻弘之と申します。私は本学4期生でもあり、学生時代からご指導頂いた頭の上がらない先生方、先輩方も多くいらつしやう、育てて頂いた母校にて勤務できますことと喜ばしく、感謝申し上げます。教育では運動生理学等を担当致します。これまで筋骨格系、神経系の電気生理や組織細胞の構造・働きに関する運動刺激効果の研究をしており、研究と教育が良きサイクルで機能するよう学生支援に努めます。体育・スポーツ、武道の素晴らしを再認識した入学式、桜が美しく咲くキャンパス、4期生記念樹の桜が大きく成長しているのを見かけ、感動しました。幼少より「叱られて伸びる」タイプの子供でありまして、今後とも皆様からお叱りを頂きながら、桜と共に成長し、大学の発展に少しでも貢献できるプレイヤーとなるよう励んで参ります。また事務局の皆様には大変お世話になりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

生命科学研究系 教授 田巻 弘之



4月1日採用教員の6名より「ご挨拶」

着任いたしました村田宗紀(むらたむねのり)です。私は学習院大学で物理学を博士前期課程まで学んだのち、体育科学を筑波大学の博士前期・後期課程で学びました。その後、国立スポーツ科学センターにてアスリートの医学サポートに従事しました。そのなかで、何気なくみるスポーツにおいても、トップ選手のおきき方、科学的な視点から観察すると非常に合理的であり、二つの動作の意味を理解することの面白さに魅せられてきました。一方で、様々な個性を持つ選手に、観察から得た知見を還元することの難しさや重要性を痛感しました。そのため、研究と指導現場が揃う鹿屋体育大学で、研究と現場をつなげられる人材の育成に努めてまいりたいと考えております。

スポーツ人文・応用社会科学系 講師 梶 ちか子



非常勤講師としてお世話になっておりました。また、その間、大学体育スポーツ高度化共同専攻(3年制博士課程)にて、学生としても在学しておりました。この4月から、教職に関わる「保健体育科教育」関連の授業を中心に担当します。学校現場が求める、即戦力となる学校体育教員の養成を目指し努力します。研究設備が整い、多分野の教員が一同に会す、国立大学唯一の体育大学という恵まれた環境で研究に携わることができました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

非常勤講師としてお世話になっておりました。また、その間、大学体育スポーツ高度化共同専攻(3年制博士課程)にて、学生としても在学しておりました。この4月から、教職に関わる「保健体育科教育」関連の授業を中心に担当します。学校現場が求める、即戦力となる学校体育教員の養成を目指し努力します。研究設備が整い、多分野の教員が一同に会す、国立大学唯一の体育大学という恵まれた環境で研究に携わることができました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月1日付で着任いたしました、梶(か)ちか子と申します。出身は京都で、銀閣寺の麓、春は桜・夏は螢・秋は紅葉を愛でながら、哲学の道を通学路に、生粋の京女として育ちました。清楚でお淑やかな女性に育つて欲しいという両親の願いも虚しく、気が付けば、ジャージが似合う体育人となっていました。鹿屋体育大学にはこれまで9年間、「ダンス」「保健体育科教育法」の

4月1日付で講師として着任いたしました栗山靖弘と申します。私は大学院生の頃より、スポーツ推薦入試を通じて進学路形成について研究を続けて参りました。また、2016年12月より本学のアドミニストレーションで入試改革の業務に携わっており、研究・業務の両方で入学者選抜と関わり続けております。入学試験は個人のキャリア形成の過程において非常に重要なターニングポイントになります。そのため、研究と業務という、理論と実践の両面からのアプローチを経験できていることを大変ありがたく感じております。

スポーツ人文・応用社会科学系 講師 栗山 靖弘



貢献できるような頑張る所存です。また、変化の激しい時代に、学生の皆さんとキャリアについて一緒に考えていきたいと考えております。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

鹿屋体育大学大学説明会・体験授業のお知らせ

- 【白水キャンパス：鹿児島県鹿屋市】
- 第1回大学説明会及び体験授業  
・日時：令和元年7月13日(土) 13:00～16:00 (大学説明会)  
令和元年7月14日(日) 9:00～11:40 (体験授業)  
・対象：受験希望者(保護者を含む)及び教育関係者  
・実施内容：鹿屋体育大学概要・入試概要の説明、在学生からのアドバイス、実験・実習体験、施設見学、個別相談会等(大学説明会)及び模擬授業(体験授業)等  
・申込受付：令和元年6月10日(月)～7月9日(火)
  - 第2回大学説明会  
・日時：令和元年10月12日(土) 13:00～16:00  
・対象：実施内容は第1回と同じ  
・申込受付：令和元年9月9日(月)～10月8日(火)
- ※第1回、第2回とも大学説明会開始時間前(10:30～12:00)にも個別相談会を実施します。

- 【東京サテライトキャンパス：東京都港区】
- 大学説明会  
・日時：第1回 令和元年 5月19日(日) 13:30～16:30  
第2回 令和元年 6月16日(日) 13:30～16:30  
第3回 令和元年 8月10日(土) 13:30～16:30  
第4回 令和元年 8月11日(日) 13:30～16:30  
第5回 令和元年 11月3日(日) 13:30～16:30  
第6回 令和2年 1月26日(日) 13:30～16:30  
第7回 令和2年 3月15日(日) 13:30～16:30  
・対象：受験希望者(保護者を含む)及び教育関係者  
・実施内容：鹿屋体育大学概要・入試概要・学生生活等の説明、個別相談会
- ※日程及び開催場所が変更になることがあります。  
※実施内容及び申込方法等の詳細については、  
鹿屋体育大学公式HP (<https://www.nifs-k.ac.jp/>)で確認してください。

申込み・問い合わせ先  
国立大学法人鹿屋体育大学教務課入試係 住所：〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地  
電話：0994-46-4869, 4868 FAX：0994-46-2515 E-mail：nyushi@nifs-k.ac.jp

課外活動団体紹介



ゴルフ部(地域の方と一緒に)

ゴルフ部には現在3名の部員が在籍しています。大学内には、奥行き約130ヤードの打撃練習場があり、また週末にはコースでのラウンド練習もできるので、練習環境はとても充実しています。また、春には他大学の合宿に参加するなど、トップレベルの選手との交流を通して、競技力向上に向けた取り組みを行っています。学内の練習場は、ゴルフ用具及びクラブが多く備えてあるので、道具を持っていない方でもゴルフを楽しむことができます。ゴルフは、1つのボールを打って進み、ティーグラウンドからカップに入れるまでに何打必要とするか、その打数の少なさを競う競技です。子供から大人まで幅広い世代で楽しめる競技であり、お年寄りの世代の方もプレーできる人気のスポーツです。私たちゴルフ部は、ゴルフ

というスポーツの生涯スポーツとしての魅力や、ゴルフを通じた人とのつながりを大切に、楽しくプレーすることをテーマに活動しています。そのため、部員だけではなく、ほかの部活動の学生や地域の方々など、幅広い年齢層の方々と交流するようにしています。ゴルフ競技の大会に出て、競技力向上を目指す部員もいれば、一つの趣味としてゴルフを楽しんでいる部員もいます。また、ゴルフをテーマにした研究を行っている部員もあり、自らがプレーする以外にも、多角的にゴルフを支えていこうとしています。来春に卒業予定の学生もおり、人数的にも厳しい状況が続きますが、その中でも精一杯活動し、ゴルフの普及に貢献していけるように頑張りますので、これからもご支援の程よろしくお願いいたします。

Kubota 農業機械  
株式会社  
三木商会  
<http://www.mizuho.kubota.ne.jp>  
〒893-0009  
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号  
TEL (0994) 43-4178  
FAX (0994) 44-9371  
【営業所】  
鹿屋・高山・志布志・岩川・  
牧之原・野方・垂水・大根占

心にしみる...  
小鹿酒造株式会社  
鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地  
TEL 0994-58-7171 FAX 0994-58-8363  
<http://www.shochu-kojika.jp>  
お酒は20歳を過ぎてから。

企業説明会用ブース  
Before  
After  
ディスプレイで差がつく!!  
★会社イメージの向上 ★スムーズな営業 ★統一感でさらなる魅力アップ  
株式会社 新生社印刷  
ヒューマン印刷に変わる  
URL <http://www.shinsei-p.co.jp>  
E-MAIL [kan@shinsei-p.co.jp](mailto:kan@shinsei-p.co.jp)  
鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34 TEL 0994(43)2238(代)

「視覚」「触覚」が「記憶」に残る  
SUGOHAKU × KIRAMEKI  
【厚感デジタル加飾システム】  
パッケージ・パンフレット・ポスターetc.に、ご利用いただけます。  
TO OUR Velcom  
厚感デジタル加飾により盛り上がったデザイン  
印刷物へ  
新たな付加価値を



垂水市との連携協議会を開催しました



左から坂元教育長、原田理事、尾脇市長、松下学長、長濱副市長、中村海洋スポーツセンター長

平成31年3月20日、垂水市役所にて鹿屋体育大学と垂水市との連携協議会が開催されました。本協議会は平成28年度に設置され、相互の連携及び協力を目的とした協定に基づき、毎年開催されているものです。同大学からは、松下雅雄学長、原田耕蔵理事（社会連携担当）、同市からは尾脇雅弥市長、長濱重光副市長、坂元裕人教育長らが出席しました。

協議会の冒頭に、尾脇市長と松下学長より挨拶があり、大隅地域の玄関口として交流人口の増加を目指し更なる協力が確認されました。その後、地域振興・商業・休憩施設が一体となった「道の駅たるみず はまびら」の開駅及びマリンスポーツ施設「マリナーパークたるみず」の安全な運営に向け、活発な意見交換が行われました。

同市の更なる発展と同学との連携が期待されます。

学内行事 6月

- 10日・大学院学位論文提出締切日（前期末修了予定者）
- 16日・大学説明会（東京サテライトキャンパス）

日本コーチング学会第30回学会大会で3名の表彰！

日本コーチング学会第30回学会大会兼第12回日本体育学会体育方法専門領域研究会（東海大学湘南キャンパス）において、「優秀発表賞」を3名が受賞しました。

【口頭発表】

小原侑己さん  
（大学院体育学研究科修士課程体育学専攻2年）  
◆研究テーマ…大学女子



左から山本教授、松下学長、小原さん、木葉准教授

バスケットボール選手が自主的に課題解決策を考えてトレーニングに取り組む手法の考案と成功事例  
◆小原さんのコメント…共同研究者の木葉一穂准教授、指導教員の山本正嘉教授をはじめ、研究に協力してくださった選手みなさんのおかげの受賞です。この研究を基にもっと掘り下げ、形のあるものにしていきたい。

【口頭発表】

近藤亮介特任助教（教育企画・評価室）  
◆研究テーマ…スポーツ指導コンピテンシーを可視化する客観的評価テスト（SCCOT）の開発  
◆近藤さんのコメント…AP事業（注）における教育の質保証の充実を図る中で作成したSCCOT開発研究が評価され、とても嬉しいのです。今後もSCCOTの普及に力を入

れながら、色々な方の意見を取り入れ、より良いものにしていきたいと思っています。  
（注）「大学教育再生加速プログラム」の略称。詳しくは、<http://ap.nifs-k.ac.jp/>をご覧ください。



左から松下学長、近藤特任助教、濱中専門員、金高教授、岡田事務補佐

◆研究テーマ…運動意識の発生分析から得られる実践知の活用に関する研究  
◆田川さんのコメント…今後も実践場面で活用できる知見や客観的データの収集・分析を積み重ね、自分だけでなく、他の競技者の競技力向上にも寄与できる実践研究をしていきたい。

【ポスター発表】  
田川浩子さん  
（スポーツ総合課程4年）



左から小森講師、松下学長、田川さん、山回さん、金高教授、岡田教授

闘いの記録 3月

- 【テニス】  
◆2019年九州学生新進テニストーナメント（3/6～16 福岡/福岡大学七隈コート、春日公園テニスコート他）  
▽男子  
シングルス 1位 岡村 浩太  
ダブルス 1位 浅田 幸輝 田代 翔  
▽女子  
シングルス 1位 大津 あかり  
3位 岡崎 亜美  
ダブルス 1位 岡崎 亜美 大津 あかり  
3位 鈴木 日菜 東 美月  
【水泳】  
◆第25回九州学生短水路公認記録会（3/3 福岡/福岡市立総合西市民プール）  
▽男子  
100m自由形 2位 菊池 玲希  
200m自由形 1位 古賀 圭一郎

- 400m自由形 2位 小林 祐馬  
1位 小林 祐馬  
2位 佐貫 省吾  
3位 可徳 圭秀  
1500m自由形 1位 小林 可徳  
2位 佐貫 省吾  
3位 門田 凌我  
100m背泳ぎ 2位 門田 凌我  
3位 黒川 真吾  
200m背泳ぎ 1位 門田 凌我  
3位 黒川 真吾  
100mバタフライ 1位 野崎 充  
2位 神 大希  
3位 菊池 玲希  
200mバタフライ 1位 神 大希  
2位 野崎 充  
200m個人メドレー 1位 田崎 竜成  
3位 野崎 充  
400m個人メドレー 1位 戸田 亮真  
2位 田崎 竜成  
▽女子  
100m自由形 1位 高宮 玲音  
3位 讃岐 百花  
200m自由形 1位 高宮 玲音  
2位 川崎 碧

- 400m自由形 3位 鳥居 真世  
1位 川崎 碧  
2位 鳥居 真世  
3位 山口 藍李  
100m背泳ぎ 1位 山口 藍李  
200m背泳ぎ 1位 山口 藍李  
100m平泳ぎ 1位 五十嵐 陽美  
200m平泳ぎ 1位 五十嵐 陽美  
3位 藤坂 侑実  
100mバタフライ 1位 小林 瑠那  
200mバタフライ 1位 小林 瑠那

- 【ヨット】  
◆2019年九州学生ヨット選手権大会（新人戦）（3/8～10 鹿児島/鹿屋体育大学海洋スポーツセンター）  
▽混合  
国際スナイプ級 3位 真鍋※  
※は他団体選手との出場を示す。  
【自転車競技】  
◆第13回明治神宮外苑大学クリテリウム（3/10 東京/明治神宮外苑外周コース）  
▽男子  
グループ1 6位 徳田 匠

闘いのスケジュール 6月

- 1日・第58回全日本学生選手権  
チーム・ロード・タイムトライアル大会（埼玉/加須市・羽生市利根川河川敷）  
2日・第5回全日本学生選手権  
個人ロードタイムトライアル自転車大会（埼玉/加須市・羽生市利根川河川敷）

- 7日・2019日本学生陸上競技個人選手権大会（～9 神奈川/Shonan BMW スタジアム平塚）  
※ハンマー投：神奈川/東海大学湘南校舎陸上競技場  
8日・第35回全日本学生選手権個人ロードレース大会（群馬/群馬サイクルスポーツセンター）  
22日・第73回全日本体操競技種目別選手権大会（～23 群馬/高崎アリーナ）  
・全日本学生柔道優勝大会（男子68回・女子28回）（～23 東京/日本武道館）

- 27日・第45回西日本バレーボール大学女子選手権大会（～30 広島）  
・第45回西日本バレーボール大学男子選手権大会（～30 兵庫）  
・第103回日本陸上競技選手権大会（～30 福岡/福岡市博多の森陸上競技場）  
・全日本選手権自転車競技大会ロードレース（～30 静岡/小山町 富士スピードウェイ）

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。

心から感謝申し上げます。

冠スポンサー企業

- （医）秋津徳田脳神経外科病院 様 三十六万円  
（医）おおうら皮膚科 様 三十六万円  
（医）カイコー 様 三万円  
（株）鹿児島銀行 様 三十六万円  
（株）かのや寿自動車学校 様 三十六万円  
（株）きたやま 様 三十六万円  
（株）旭信興産 様 三十六万円  
（株）小鹿酒造 様 三十六万円  
（有）寿スポーツ 様 三万円  
（株）サツマガス工業 様 三十六万円  
（株）新生社印刷 様 三十六万円  
（医）青仁会池田病院 様 百万円  
（大）海酒造 様 六十万円  
（有）風呂井会計 様 三十六万円  
（株）松下 ホテル大蔵 様 三十六万円  
（株）丸屋 様 三十六万円  
（株）三井 様 三十六万円  
（株）ミスホ商会 様 三十六万円

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては、税法上の優遇措置があり、二十円を超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。  
・鹿児島銀行 鹿屋支店  
（普）九三二〇六七  
・鹿児島県信用組合 西原支店  
（普）三五八二一一  
・鹿児島相互信用金庫 西原支店  
（普）〇〇四三八〇  
△口座名義△  
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団  
理事長 風呂井敬  
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。